

ふ だんの く らしを し あわせに

社協だより 土佐



ムックン

(土佐市社協公式マスコット)



撮影者：安藤 正一 氏

- 1・・・地域活動紹介
手芸教室 (JA 高知県) / 輪 (波介) / 東ノ丁いきいきはちきん会 (宇佐)
- 2・・・あったか通信
- 3・・・フードバンク土佐市
- 4・・・第3期地域福祉活動計画の策定に向けて
- 5・・・令和2年度決算報告
- 6・・・赤い羽根共同募金

2021
第 76 号
autumn

平成 27 年 4 月の介護保険法の改正により、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備やサービスの提供体制の構築を目的に地域資源の把握・ネットワーク化やボランティア等の生活支援の担い手の養成、新たな地域資源の発掘・サービス開発等をおこなっています。このページでは、皆さまに知っていただきたいと思った地域資源を紹介し、地域活動の促進につなげていきたいと考えています。

手芸教室 (JA 高知県女性部)

JA 高知県女性部の部員さんが少なくなっていることを受けて、色々なことをして集まる場をつくりたいといった思いがきっかけで活動が始まったそうです。蓮池の JA みのり館にて、月に 2 回手芸教室を行っており、講師の女性部員さんを中心にメンバーの皆さんが麦わら帽子やバッグ作りなどやってみたくて持ち寄って、和気あいあいと楽しみながら取り組まれています。あるメンバーさんにお話を伺いすると「一人でやるよりも、ここに来て皆でやった方が楽しいし、手先と頭を使うから認知症予防にもなるよね」と話してくださり、手芸教室が元気の源にもなっているようです。

経験者はもちろん、初心者の方も大歓迎とのことです。一般の方のご参加も可能ですのでご興味のある方は、JA 高知県女性部の皆さんと一緒に自分だけのオリジナル作品を作ってみませんか？

お問い合わせ先
JA 高知県女性部土佐市地区 (事務局：組合員課 坂本)
TEL 088 - 854 - 0321



輪 (波介地区)

令和 2 年 11 月より、地域の住民が集まれる場として活動がスタートしました。

「輪」の開催日は、第 3 水曜日でモーニングを提供しています。会場は、参加者の会話がはずみ、笑顔に溢れています。「気軽に参加できる」「この日を楽しみにして待っている」「いろいろと準備をしてくれてありがたい」などの声も寄せられています。入口の看板や会場内のちぎり絵の展示、食材の提供など地域の方々やあったかふれあいセンターとさの協力を得ながら実施しています。

今後はより一層交流を楽しめ、つながりの輪を広げていこうと考えています。

コロナ禍で、自宅に引きこもりがちになる中、感染症対策をしっかりして元気なお顔の確認をし合えるのは安心ですね。

(紹介文章は参加者の方が作成してくださりました。)



東ノ丁いきいきはちきん会 (宇佐地区)

東ノ丁いきいきはちきん会では、週 2 回の百歳体操と月 1 回のミニデイを実施されています。

百歳体操を始める前には、代表者の方が考えた全身を動かす準備体操を取り入れており、身体機能向上を意識して取り組まれています。ミニデイでは、折り紙でお花を作ったり、それぞれの個性が光るうちわや色紙を制作されています。作品は集会所内に掲示しており、「色使いがきれいやね」「作るのにどれくらい時間かかった？」など、質問や感想を言い合うことで、さらなる制作意欲につながっているようです。他にも、管理栄養士の方を招いて、「夏の食中毒」や「低栄養とフレイル」についてお話を聞くなど健康に関する学びの機会もあります。

参加の際に持ってくるものは「水分補給できるものと話のネタ」とのことです。身体的な健康を保つだけでなく、会話を楽しみながら笑顔で過ごすことで、心の健康も保たれる素敵な集いの場です。



子どもから高齢者まで、年齢や障害の有無にかかわらず誰もが気軽に集い、必要なサービスをうけることができる地域福祉の拠点として、支え合いの仕組みづくりや提供を行っています。(介護保険サービスではありません。)

開所日時 月曜日～金曜日(祝日除く)
9時00分～16時00分

場 所 土佐市高岡町甲1771(旧 土佐市老人憩いの家)

電話番号 ☎ 088-881-5472 ☎ 090-7783-7814

利用料無料!

(飲食代や創作活動にかかる材料費等は自己負担となります)

つどい

年齢や障害の有無にかかわらず気軽に誰でも集える居場所。

訪問

独居高齢者や障害のある方への見守り訪問を行います。

生活支援

普段の生活のなかでの困りごとなどのサポートを行います。

サテライト

船越サテライト『船越おしゃべり家』 ※コロナの感染拡大を受けて、しばらく休止とさせていただきます。

塚地サテライト『塚地みんなこいこい会』 毎月第4木曜日(祝日除く) 9:30～13:00 塚地集会所

蓮池サテライト 毎月第2・4月曜日(祝日除く) 10:00～13:00 蓮池コミュニティセンター

利用制限

新型コロナウイルス感染拡大予防により、8月から集いの場での1日の利用人数を制限しております。来所の際には、事前にお問い合わせください。皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。(今後の感染拡大状況によって変更となる場合があります。)

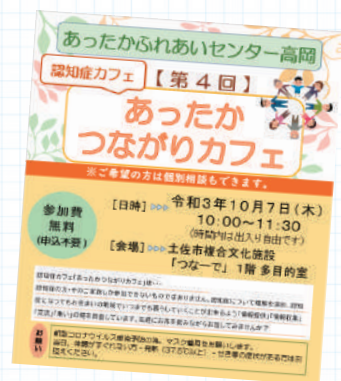
第4回認知症カフェ「あったかつながりカフェ」オープン

令和3年度よりオープンした認知症カフェには、毎回多方面から講師をお招きし様々な情報を提供しています。8月は「介護認定・介護保険サービス」について、土佐市介護保険係と地域包括支援センターの方をお招きし、介護認定について申請から決定までの流れや介護サービスの具体的な例をお聞きました。その後は、参加された方と講師の方々で体験談や悩みをお話しされました。参加された方からは「介護されている方の話が聞いてよかった」「介護サービスについて分からないことが多すぎて不安でしたが、話が聞いてよかったです」と感想をいただきました。

「認知症カフェ」は、認知症の方やそのご家族しか参加できないものではありません。認知症について理解を深め、たとえ認知症になってもお住まいの地域でいつまでも暮らしていくことが出来るよう「情報提供」「情報収集」「交流」「集い」の場を目指しています。事前申し込みは必要ありません。お気軽にお越しください。

第4回開催日：令和3年10月7日(木) 午前10時～午前11時30分
(偶数月の第1木曜日に開催)

開催場所：つな一で1階 多目的室1-1



「あったかオリンピック」開催

2020年東京オリンピック開催にちなんで、あったか高岡でも一週間を通して曜日対抗のレクリエーションを開催しました。競技は「オリンピッククイズ」「連想ゲーム」「聖火リレー」の3種目で行い、水曜日チームが金メダルを獲得しました。銀メダルは木曜日チーム、銅メダルは火曜日チームという結果でした。

最後は、皆さん笑顔で記念撮影を行い閉幕しました。



輪っかをつなぐ「聖火リレー」



金メダリストの水曜日チーム!

土佐市には、あったかふれあいセンター高岡の他に2箇所のあったかふれあいセンターが開所しています。

運営団体は異なりますが、類似の活動やそれぞれの個性ある活動をおこなっていますので、是非一度ご参加してみてください。

宇佐 あったかふれあいセンターさくら貝 (088-856-0322)

戸波 あったかふれあいセンターとさ (088-855-1385)

フードバンク 「続々と寄せられる笑顔の種」

日ごろは、フードバンク活動や支援が必要な方々の生活に心をお寄せいただきありがとうございます。
今までフードバンクに寄付いただいた経験がある方や、気になってはいたけれど、どうしたら良いかわからなかった方々に、土佐市社会福祉協議会が行っているフードバンク活動を、より身近に感じていただければと思います！

フード『バンク』とは

「食料銀行」を意味する福祉活動のことで、まだ食べられるのにさまざまな理由で処分されてしまう食品を、食べ物に困っている施設や人に届ける活動のことを言います。土佐市社協では、お寄せいただいた食料を右から左へと横流しにするのではなく、必要とされている方に必要なものを必要な数だけお渡ししています。そのため加工食品の場合、賞味期限が1ヶ月以上のものをお願いしています。



フード『ドライブ』とは

「家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動のことを言い、フードロスなくす為の取り組みです。

日本の年間の食品廃棄物は、約1,953万トンになり、途上国5,000万人分の年間食料に匹敵します。たった一つの缶詰でも空腹を満たす以上の希望が詰まっています。フードドライブは「もったいない」を「ありがとう」に変える行動です。



このボックスに
お願いします！

土佐市社協では、フードドライブの受付として、土日祝日などの事務所が休みの日でも対応ができるように、土佐市複合文化施設つな一で3階の事務所前にフードドライブボックスを設置しています。



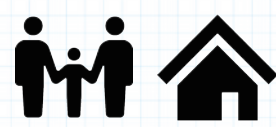
フードバンク
高知



企業や個人の皆様



土佐市社協



支援が必要な人や施設へ

「ありがとう」の声

皆様からいただいた食品によって、食べる喜びや社会とのつながり、安心が届けられます。社協に寄せられた「ありがとう」の声を紹介します。

- フードバンク高知様より食品提供をいただきました。レトルトカレーや飲むゼリーなど賞味期限がまだ先の食品はありがたいです。
- 切り干し大根や筑前煮、焼き鮭など、そのまま食べられるレトルト食品をいただきました。調理不要の食品は、火を使うことのできない世帯に大変喜ばれています。
- フードドライブボックスにそっとお米や麺類、調味料などたくさんの食品をお寄せいただきました。早速コロナで生活に困られている世帯へ提供したところ、「1日に一食も食べられる！」と涙の声を頂戴しました。
- 困窮世帯に配布してほしいとの願いで、生理用品のご寄付をいただきました。市内の学校の協力のもと、生徒さんの「困った」にきめ細やかな対応をしていただけるよう教職員の方々をお願いしました。社協でも順次対応できるようにしています。



学校の協力のもと、生徒さんの「困った」にきめ細やかな対応をしていただけるよう教職員の方々をお願いしました。社協でも順次対応できるようにしています。



フードバンク高知様からの提供



地域住民の方からの寄付

第3期土佐市地域福祉活動計画の 策定に向けた取り組みが始まります！

地域福祉を進める2つの計画

土佐市社会福祉協議会では、土佐市9地区（小学校区）それぞれの地域において、住民1人ひとりが安心して自分らしく暮らせるよう、地域の皆さまや公私の社会福祉関係者がお互いに協力して、地域社会における福祉課題の解決に取り組む地域福祉活動を通じた、「福祉のまちづくり」に取り組んでいます。

こういった取り組みを進めるにあたって、地域福祉の推進に関する事項を一体的に定める計画を「**地域福祉計画**」といいます。

一方、市が策定した地域福祉計画の理念やビジョンを踏まえ、社会福祉協議会が関係機関や地域の皆さまと連携し、地域福祉推進に向けた具体的な取り組みを策定したものを「**地域福祉活動計画**」といいます。

土佐市では、第3期計画より2つの計画を一体的に策定し、地域福祉の両輪として、これまで以上に実効性のある計画づくりを1年半をかけて取り組んでいきます。

地域福祉計画

市町村が、地域福祉の推進に関する5つの事項を一体的に定める行政計画のことをいいます。

- 1) 地域における高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項。
- 2) 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項。
- 3) 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項。
- 4) 地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項。
- 5) 地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制の整備に関する事項。

地域福祉活動計画

地域の皆さまや福祉活動を行う民間団体の自主的・自発的な福祉活動を中心とした民間活動の自主的な行動計画のことをいいます。地域の皆さまやボランティア団体、NPO、多様な民間団体の参加・協働を促進して、さまざまな福祉活動を計画化するところに独自性があり、また、地域の皆さまが参加して策定するものであり、地域福祉を目的として地域福祉計画とお互いに補完・補強しあう関係にあります。

第3期計画は令和5年度から令和9年度までの5年計画で策定されます。

今後予定されている計画

土佐市社会福祉大会

福祉大会では、地域福祉活動に協力してくださっている方の表彰や福祉活動推進校の活動報告、記念講演として、地域福祉活動や福祉活動の現場で第一人者として活動されている方を講師としてお招きして講演会を実施しています。

地域住民の方どなたでも参加していただける場となっております。



令和4年2月26日(土) つな一にて開催予定。

住民座談会

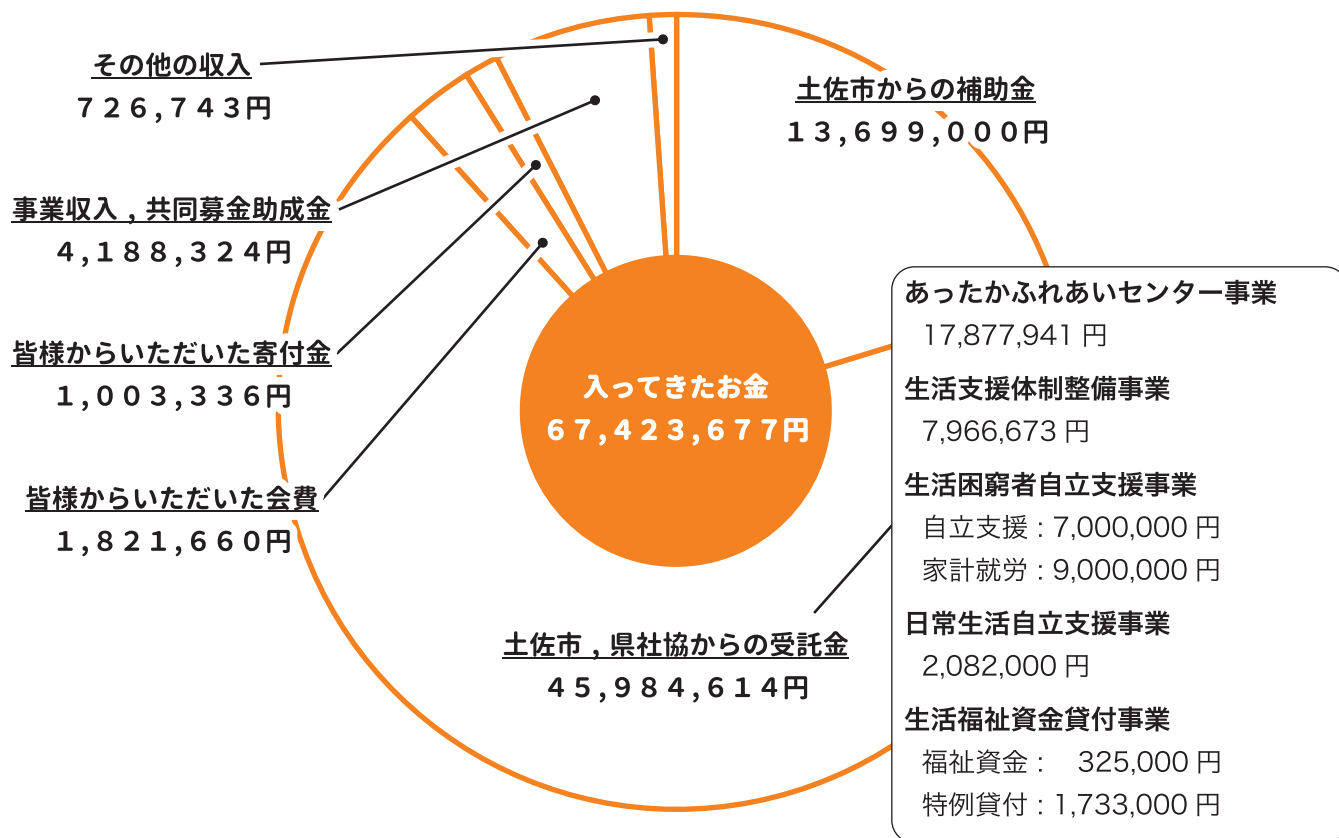
土佐市内全9地区（小学校区）で、地域の皆さまや関係機関、市や社協の職員による座談会の開催を予定しております。地域の良いところや課題などを話し合い、地域主体で出来ることやサービスを活用していく部分についてすり合わせていくことで、地域が一体となって取り組んでいくための対話の場です。



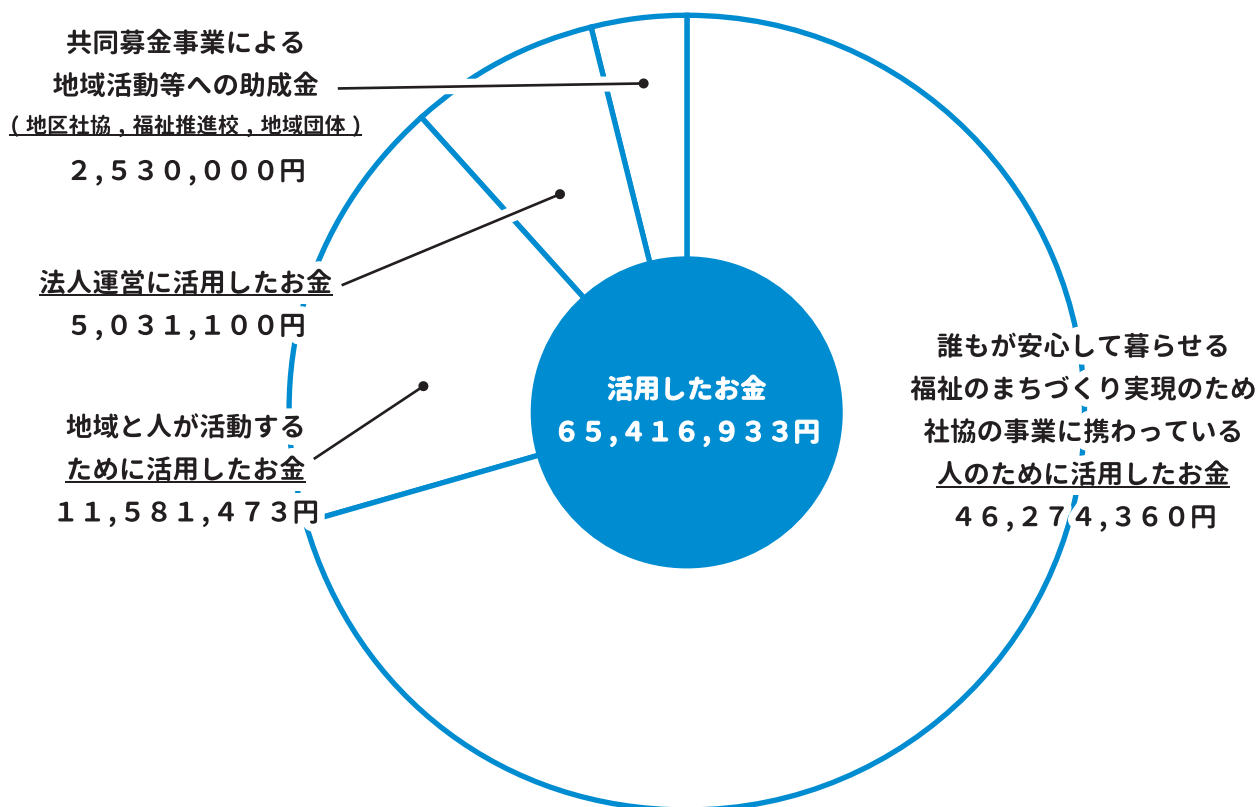
時期未定。(コロナの感染状況次第)

令和2年度決算報告

収入



支出



令和2年度末支払資金残高：13,460,256円



赤い羽根共同募金

令和3年 10月1日 ▶ 令和4年 3月31日



一般募金：令和3年10月1日～12月31日 / テーマ型募金：令和4年1月1日～3月31日

じぶんの町を良くするしくみ。

誰かのためにと募金をしたら、じぶんたちの町のための募金でもあります。町みんなで集めた募金は、じぶんの町を良くする活動に活用されています。

土佐市で集まった募金の約70%は、土佐市で活用されています。残りの約30%は、広域的な課題を解決するための活動として高知県の範囲内で活用されています。

赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

計画募金とは？

共同募金は、地域の福祉団体等からの助成の申請を基に助成計画を立案し、その計画に基づき、助成事業に必要なとされる目標額を毎年定めています。

つまり、地域ごとに課題解決に必要な使いみちの額を事前に定めてから、寄付を募る「計画募金」です。

なので、今年（令和3年度）皆様からいただく募金は、来年（令和4年度）実施するさまざまな地域福祉活動の計画に基づき目標額が設定されております。



皆様からいただいた募金は、今年このように使われます！



3,887,764円の使いみち（令和3年度当初計画）

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ・80歳以上の独居高齢者に対する配食サービス事業 | 550,000円（総事業費1,650,000円） |
| ・『社協だより土佐』作成費 | 440,000円 |
| ・「土佐市社会福祉大会」開催費 | 150,000円（総事業費250,000円） |
| ・「ふれあい運動会」開催費 | 150,000円（令和3年度は中止） |
| ・第3期地域福祉活動計画策定事業 | 57,764円（総事業費150,000円） |
| ・福祉活動推進校助成事業 | 280,000円 |
| ・地区社会福祉協議会への助成 | 2,100,000円 |
| ・地域活動団体・福祉団体への助成 | 160,000円 |



※中止になった事業に使う予定だった資金は、別の福祉事業に活用させていただきます。

今年の募金目標額は、5,400,000円です。
ご協力をよろしくお願いいたします。

相談 10月以降の相談対応

■ 総合相談

日常生活に関するさまざまな不安やお悩み、課題、問題について相談されたい方はこちら。

事前にご連絡いただければ、待ち時間なく対応できます。

■ ふれあい相談

人権や相続、家族に関することで不安やお悩みを抱えている方はこちら。

事前にご連絡いただければ、待ち時間なく対応できます。

毎週月・水・金曜日 10:00～12:00 / 13:00～15:00

※コロナ対策として電話での対応となることがあります。

■ 無料法律相談 (弁護士相談)

奇数月の第3水曜日に弁護士に来ていただいております。

ふれあい相談での面談後の予約受付となります。

相談日：11月17日(水) / 1月19日(水) / 3月16日(水)

会員 社協会員の募集

土佐市社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らしていけるように、地域福祉の推進を行っております。

制度の狭間で取り残されてしまっている方々を救うため、ボランティア活動の促進を図るため、災害時に備えた災害ボランティアセンターの設置運営訓練やその準備のために、皆様からいただいた社協会費を活用させていただいております。

社協会員とは、**地域福祉の応援団**です。

是非、皆様のご理解、ご協力をいただきまして、土佐市社会福祉協議会を支えてください！

会費へのご協力を
よろしく願い
いたします。

自治会会員	： 300円 × 世帯数
特別会員(個人)	： 1,000円～
法人会員(団体)	： 2,000円～

保険 福祉用具の無料貸出サービス

■ 車椅子・チャイルドシート

土佐市在住の方なら、どなたにでもお貸しすることができますので、必要な方は本所(852-2145)までお問い合わせください。

貸出期間は原則として**2週間**です。

必要と認められた場合や予約が少ない時期などは、必要な範囲での延長も可能です。台数に限りはありますが、ぜひご利用ください。

福祉用具のご寄付もお待ちしております。

■ 高齢者体験セット

市内の小・中学校や高等学校、NPO、地域活動団体、企業などを対象にお貸ししております。

貸出期間については、随時相談させていただく形となっておりますので、本所までお問い合わせください。

感謝 ご支援ありがとうございます

■ 令和3年度会費実績 (令和3年8月末時点)

自治会会員	1,488,900円
特別会員(個人)	6,000円
特別会員(団体)	6,300円
合計	1,557,900円

■ 土佐市社会福祉協議会への寄付

匿名様	10,000円
匿名様	10,000円

常日頃から、皆様には土佐市社協へご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。皆様からいただいた会費や寄付金は土佐市のために大切に使用させていただきます。

また、今年度も引き続き、土佐市社協へのご協力をよろしくお願いいたします。

【編集・発行】 社会福祉法人 土佐市社会福祉協議会

本所(総務課 / 相談支援課 / 地域福祉課)

開所時間「月～金曜日 8:30 - 17:15」 休日「土日・祝日 / 年末年始」

〒781-1102 土佐市高岡町乙 3451-1 土佐市複合文化施設つな一で 3F

TEL.(088) 852 - 2145 FAX.(088) 852 - 3194

あったかふれあいセンター高岡

開所時間「月～金曜日 9:00 - 16:00」 休日「土日・祝日 / 年末年始」

〒781-1101 土佐市高岡町甲 1771 (旧 土佐市老人憩いの家)

TEL / FAX.(088) 881 - 5472 携帯 .090 - 7783 - 7814



左上：ホームページ

左下：facebook

右下：twitter

